

平成29年度 第1回郡上市都市計画審議会 会議録（要録）

日 時：平成30年3月2日（金）19時00分～20時30分

場 所：郡上市文化センター4階 第2大会議室

◇出席委員（順不同・敬称略）

鶴田佳子、加藤徳光、荒井誠二、市原和弘、大坪照雄、上田謙市

◇欠席委員（順不同・敬称略）

田代親昌、中山紀子、三島一貴、山田忠平、清水正照

◇事務局

建設部都市住宅課：山田哲生、可児俊行、大坪慎也、蓑島健太、小森淳太

教育委員会社会教育課：長尾 実、蓑島聡志

《 内 容 》

1. 開会あいさつ

- ・山田都市住宅課長
- ・鶴田会長

2. 報告事項

(会長) 報告事項が2点ありますが、報告事項（1）都市計画事業等の進捗状況について、事務局から説明をお願いします。

事務局より、報告事項（1）都市計画事業等の進捗状況について説明。

(委員) 2点質問をします。まず1点目に8ページですが3箇年かけ東部南部地区のバイパス沿いに耐震性貯水槽を設置することですが、平成28年、平成29年は容量が100m³で平成30年度では枳形に40m³となっているが、土地柄40m³しか仕方ないということなのか。また、枳形のどの辺りになるのか

2点目は6ページに計画一覧があるが、積翠荘の跡地利用を見ると平成29年度、平成30年度での計画事業費の記載があるがどういうイメージになるのか。

(事務局) 1点目の耐震性貯水槽ですが、平成26年に市街地の防災対策基本計画を立てた段階で地震による自然発火において消火栓が使用出来ない中でどのように延焼していくかを想定したシュミレーションを1000回繰り返し行ったところ、八幡の南町南部が鎮火に非常に時間がかかったとの事で耐震性貯水槽を集中的に整備していくということである。場所は下枳形の旧踊り屋形がある官地である。民地も検討はしたが、貯水槽を埋設すると上部が使用出来なくなるため消防水利としての基準を満たすことが出来るこの場所を選定した。また、防火水槽を中心に整備するが、水のまちづくり推進事業において島谷用水をポンプアップし、側溝に流し、城南町、駅、中野に流れる水利の二次的な補完とし整備を予定している。

2点目の積翠荘の跡地利用について当初計画では観光、視察、郡上の伝統的な工芸品の展示する施設など広く利用出来る施設として計画していたが具体的な利用内容についてまだ決まっていない。今の段階では具体的な計画案がお示しできないので平成30年度にも継続して検討していかなければならない。

- (委員) 耐震性貯水槽については郡上八幡駅にも設置してありましたか。
- (事務局) 設置してあります。
- (委員) 地域の人が一層安心できると思います。積翠荘の跡地利用については検討していただきたいと思います。
- (委員) 14ページの市街地交通対策事業について平成29年度、平成30年度の事業内容についてもう少し具体的に説明をお願いします。また、結果については閲覧することができますか。
- (事務局) 平成29年度につきましては、市街地の5箇所において郡上踊りの時期での平日と休日、秋の行楽シーズンでの平日と休日において車の流れ、歩行者の流れという交通量調査を行っております。また、市街地の2千世帯を対象にアンケート調査を行いました。また、観光実態調査ということで5箇所において観光客を中心に聞き取りを行い、長良川鉄道駅、高速バス亭においても聞き取りを行いました。結果については現在集計中ですがまとめ次第、市ホームページにて公表する予定です。平成29年度の結果を受けて平成30年度は実際に観光シーズンの交通渋滞を緩和するために駐車場計画、交通規制計画、交通誘導計画、短距離交通システムをどうふうネットワークしていくかを住民の方と共に検討委員会を立ち上げ検討する予定です。平成31年度はパークアンドドライブ、交通規制などを検証したいと考えています。
- (委員) 3ページ目の道路修景整備事業について予算的にも大きいですが基本的にはどういう理由で今回の改修をしているのか。2点目に16ページ目にある街路灯整備について商店街タイプ、防犯灯タイプとあるがその他にもタイプがあるなら教えてください。
- (事務局) 道路修景整備については平成13年に整備して、約15年以上経過し、老朽化しているため再整備する。再整備にあたり地区の代表者と5回検討委員会を開催した後、地区説明会を5回開催し、地区の方の意見を反映している。
街路灯のタイプについては既設のタイプの事について言っております。街路灯整備ということで地元から負担をいただきながら整備をおこなってきたが今回は無電柱化により電柱が無くなるので伝建地区で同じ基調を揃えた統一したデザインにおいて民地側で適地を50箇所程設置していく設計を平成30年度計画している。
- (委員) 1点目の質問は街路灯整備事業で街路灯の高さや、出づらなどを上手く揃えることができるのでしょうか。2点目は11ページの無電柱化整備工事において完成写真となっていますが舗装など含め全て完成ということですか。
- (事務局) 街路灯については民地側に設置をお願いするため建物の関係で制限等でてくる

可能性がある。その点を踏まえ平成30年度設計委託を行っていきたい。

2点目については無電注化整備事業についての1工区、2工区の無電注化工事が完了したということで管路を敷設したということである。管路については平成30年度までに1.5kmの計画路線全てに管路を敷設し、平成31年度に電線管理者により入線を行う。その後42本の抜柱を行ったのち舗装し事業完成となる。

(委員) 街路灯は他市でもおこなっていると思うが、形や出入りにばらつきがみられる。これから整備とのことなので少しでも揃えられればと良いと思う。

(委員) その他事業の20ページ、21ページについて腐食がひどいが他にもあるのではないか心配である。

(事務局) 20ページのいがわ小径のカワドであるが昨年度点検をした結果判明したため、応急措置をし、補強を今回行った。

21ページの大乗寺橋については平成26年度より2m以上の市道橋は5年に1度法定点検を実施することとなり、郡上市に対象は898橋ある。判定基準はⅠ～Ⅳまでであり、判定Ⅲだと修繕を5年以内に行い判定Ⅳだと通行止、撤去をしなければならなくなる。大乗寺橋についてはⅢであった。郡上市においては平成26年度～平成28年度までに約450橋の点検を終えⅣ判定は無かったがⅢ判定は33橋あった。

(委員) 橋については調査しているとわかったが観光施設についても事故が起こってからでは遅いので危険がないようにしていただきたい。

7ページの耐震性町水槽については上屋を取り壊し地下に埋設すると思うが埋設後の上屋についてどうなるのか。

(事務局) 耐震性貯水槽なので上屋を作らずにそのままの状態でも消防水利として活用することとなります。

(委員) 無電注化した道路については美装化するのか。この事業に入っているのか。

(事務局) 電線類無電注化整備事業の中入っており美装化します。

(委員) その他ご意見・ご質問等はありませんか。無ければ、次の報告事項(2)伝建事業等の進捗事業について、事務局から説明をお願いします。

事務局より、報告事項(2)伝建事業等の進捗状況について説明。

(委員) 5ページにて説明のあった看板製作費については都市再生整備計画事業に含まれているということか。

(事務局) 含まれておりません。伝建防災事業にて実施します。

- (委員) 伝建の範囲を指定するときに合意を得られなかった方から地区内で伝建修理修景事業の好評を聞き特定物件にしてほしいと希望された方はいますか。範囲の広がりがありますか。
- (事務局) 伝建修理修景事業を行っていくなかで特定物件になりたいとお話いただいた方がみえます。選定当初特定物件は115件でしたが現在は119件になっています。ただ、全国的に伝建地区が増えており、補助事業にかかる国からの市への補助金が厳しくなっているため現在の範囲の中で十分な整備を行ってから次の段階で広がりを検討していかなければならないと考えています。
- (委員) 範囲を広げるのは難しいのでしょうか。
- (事務局) 現在の範囲の中で十分な整備を行い、履行してから検討ということになります。
- (委員) 増えた4件というのは地区の中ですか。
- (事務局) はい。地区の中で特定物件に指定して修理修景を行ったということです。
- (委員) その他のことですが、郡上八幡城山麓は景観上重要なもの。何らかの景観保全は図られているか。埋蔵文化財包蔵地とされていることは承知しているが、広範な山麓の場合、歴史的風土保存区域等での保存検討が必要ではないか。
- (事務局) 山頂部分と城山公園の部分については県の史跡の指定になっています。それを囲むようにして市の埋蔵文化財包蔵地になっています。郡上八幡城一帯についても平成27年度～平成29年度にかけて保存活用計画を公社、観光課、社会教育課、有識者と一体となり検討しています。埋蔵文化財包蔵地以外にも文献的に検証されていない箇所もあるので強制力はないが、工事等行うときは協力をいただくよう周知していきたいと考えている。
- (委員) 積翠園は現在、第1種住居地域になっており、面積の関係で増築が厳しいので用途地域・規制の変更を将来的に検討したらどうか。
- (事務局) 過去の経緯を含め今後の課題としていきたい。
- (委員) その他、何かご意見・ご質問はありませんか。
- (一同) <意見・質問無し>
- (会長) ご意見・ご質問は無いようなので、ここで進行を事務局へお返しします。

3. 閉会あいさつ

・加藤副委員長

(20:30閉会)